



愛あり仁ある



人とならん



文部科学省スーパーサイエンスハイスクール指定校

SAKATA HIGASHI

山形県立酒田東高等学校 全日制《普通科・探究科》2024

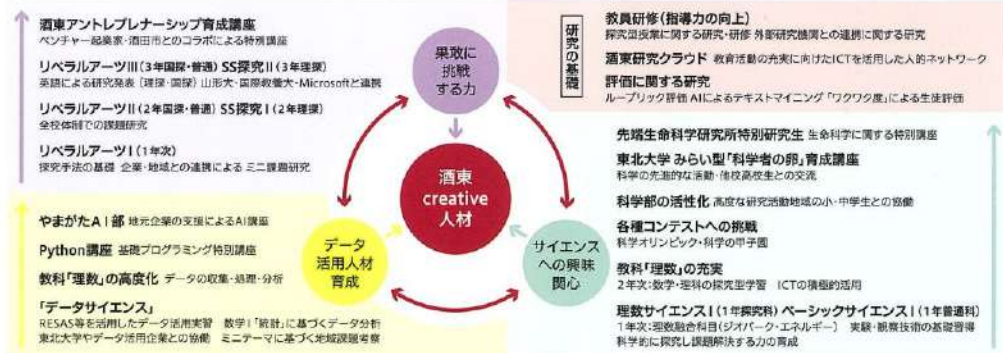
「SAKATO(酒東)新世紀」の 新たな挑戦 [Sakato's New Direction]



令和3年度から酒田東高はスーパーサイエンスハイスクール(SSH)指定校になりました。スーパーサイエンスハイスクールとは、国際的な科学技術人材の育成を図るため、理数系教育に重点をおいたカリキュラムにより教育を行う高等学校で、全国で約200校が指定されています。

本校では「リベラルアーツ」「データサイエンス」「ベーシックサイエンス」「理数サイエンス」といった本校のみに開設された科目を中心として、企業や自治体、大学などとの連携による授業や課題研究を進めていきます。

データサイエンスとアントレプレナーシップで地域と世界を支える科学技術系人材を生み出す教育プログラムの開発



普通科・探究科共通プログラム [Standard Program]

課題研究活動

①先端生命科学研究所特別研究生活動



②酒東アントレプレナーシップ育成講座
(起業家精神の育成)



③企業連携での学習



④海外の高校生との交流

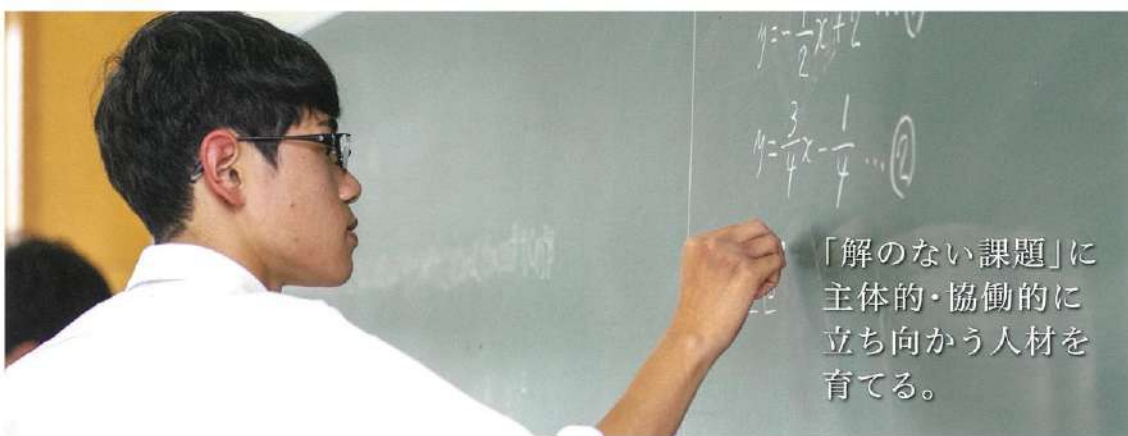


⑤課題研究



⑥課題研究発表会





「解のない課題」に
主体的・協働的に
立ち向かう人材を
育てる。

探究活動について [What's Tankyu?]

探究活動の概要と学習の流れ 普通科・探究科共通して課題研究に取り組みます。
探究科は、1年次は共通の教育課程で学び、2年次から国際探究科が理数探究科を選択して学習します。

1年次 探究活動の基礎

- 課題研究ガイダンス
～課題研究の意義と手法～
- データ処理、論理的思考・表現力
トレーニング
- 課題研究①
テーマ設定→仮説→方法→計画
→探究活動(情報収集・実験等)
→整理・分析→まとめ
- 課題研究発表会

探究科(80名・2学級)

- 共通の教育課程
- 外部連携による文理融合研修
- 希望者を対象とし、海外研修を実施

2年次 探究活動と成果の発信

- 課題研究②
テーマ確認→仮説→方法→計画→探究活動
(情報収集・実験等)→整理・分析→まとめ
- 中間発表(ポスター)と課題研究発表会
- 台湾姉妹校等との英語による意見交換

探究科 国際

- 主に人文社会科学分野で自ら発見した課題について、グローバルな視点から探究的に学習します。
- 専門科目「異文化理解」等や学校設定科目により文系科目や国際的課題等を深く掘り下げて学習します。
- 国際探究科生を対象として、国際的な視野を広げる研修を行っています。

探究科 理数

- 主に自然科学分野で自ら発見した課題について、科学的な視点から探究的に学習します。
- 専門科目「理数数学」等により理数系科目や課題等を深く掘り下げて学習します。
- 理数探究科全員を対象として先進研究機関での研修を行っています。

3年次 学習成果の活用

- 報告書(論文集)・要旨集(英語)作成
- 研究成果と大学での学問研究との関連
付け
- 各種コンテスト・コンクール・企画展へ
の挑戦

探究科独自プログラム [Specialized Programs]

01 海外研修

02 国際探究科研修

03 理数探究科研修

04 SDGs研修

教えて、ゼンバイ!
THE VOICE

視野を広げ
自ら考える

探究科2年

日々のグループ活動や課題研究に加え、探究科研修を通して社会問題や地域課題についてより深く知り、探究することで、千変万化な時代を生きる私達に必要な「自ら考えて行動する力」をさらに磨くことができます。自分の意見を持ち、伝え、他者の意見を聴くことの大切さを学び、実践しています。海外研修では既知の情報は氷山の一角にすぎず「百聞は一見にしかず」を体感し、日本の素晴らしさを再認識するとともに、多民族・多宗教・多文化社会を五感で感じ、視野が広がります。

教育目標 **[Educational Goals]**

知

グローバルな視点から主体的に学び、物事を深く考える力

情

他への思いやりと感謝の心、
文化の発展に貢献できる豊かな心

意

高い目標を実現しようとする
愚直一徹な意志

力

気力・体力そして明朗闊達さ



新たな大学入試への対応

[University Entrance Support]

本校入学を目指す受験生の多くが大学進学を考えていますが、その大学入試が大きく変わってきています。とくに、英語では「読む・書く・聞く・話す」の実践力が重視され、数学では思考力が育成すべき資質や能力の基盤となります。この2教科は大学入試の可否も左右し、将来の目標実現のためには、中学生の頃から高い学習意欲と学力を形成しておく必要があります。このため、平成31年度高校入試より、英語・数学については各150点満点に換算する傾斜配点方式を導入しています。



一人ひとりの可能性を引き出し、
目標達成に導く環境。



2024年度入学生 カリキュラム(予定) 【Curriculum】

《1年次》 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33

普通科	現代の国語	言語文化	地理総合	総合数学 (数学I、数学A)		数学II	ベーシックサイエンスI (物理基礎、生物基礎)	体育	保健	芸術I	英語 コミュニケーションI	論理・表現I	家庭基礎	データサイエンス (情報I)	リベラルアーツI (総合)	HR
	国際探究科 選教科	現代の国語	言語文化	地理総合	理数数学I	数学II 数理数学II	理数サイエンスI (物理基礎、生物基礎) (理数物理、理数生物)	体育	保健	芸術I	総合英語I	ディベート ディスカッションI	家庭基礎	データサイエンス (情報I)	リベラルアーツI (総合)	HR

《2年次》 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33

普通科	文型	論理国語	古典探究	公共	歴史総合	世界史探究/ 日本史探究/地理探究 選科	数学II	数学B	ベーシックサイエンスII (化学、生基)	体育	保健	英語 コミュニケーションII	論理・表現II	LAII	HR
	理型	論理国語	古典探究	公共	歴史総合	数学II 数理数学II	数学B	物理生物	ベーシックサイエンスII (化学、生基)	体育	保健	英語 コミュニケーションII	論理・表現II	LAII	HR
探究科	国際探究科 選教科	論理国語	古典探究	公共	歴史総合	世界史探究/ 日本史探究/地理探究 選科	数学II	数学B	ベーシックサイエンスII (化学、生基)	体育	保健	総合英語II	実践英語II	LAII	HR
	理数探究科	論理国語	古典探究	公共	歴史総合	理数数学II	理数数学 特選	理数物理	理数生物	理数化学	体育	保健	総合英語II	実践英語II	SS探究I

《3年次》 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33

普通科	文型	論理国語	古典探究	世界史探究/ 日本史探究/地理探究 選科	数学II 数理数学II 選科	数学C	物理生物	ベーシックサイエンスIII (化学、生基)	体育	英語 コミュニケーションIII	論理・表現III	LAIII	HR
	理型	論理国語	古典探究	世界史探究/ 日本史探究/地理探究 選科	数学III/ 発展数学II 選科	数学C	物理生物	化学	体育	英語 コミュニケーションIII	論理・表現III	LAIII	HR
探究科	国際探究科 選教科	論理国語	古典探究	世界史探究/ 日本史探究/地理探究 選科	世界史探究/ 日本史探究/地理探究 選科	数学II	数学研究	ベーシックサイエンスIII	体育	総合英語III	実践英語III	LAIII	HR
	理数探究科	論理国語	古典探究	世界史探究/ 日本史探究/地理探究 選科	理数数学II	理数物理	理数生物	理数化学	体育	総合英語III	実践英語III	探S 究II	HR

※□の教科・科目は、探究科独自の専門教科・科目である。 ※化学＝化学基礎、生基＝生物基礎、LA＝リベラルアーツ(総合的な探究の時間)、発数I＝発展数学I

※学校設定科目(普通科)：総合数学、ベーシックサイエンスI・II・III、データサイエンス、リベラルアーツI・II・III、発展数学I・II

※学校設定科目(国際探究科)：数学研究、理数サイエンスI、ベーシックサイエンスII・III、データサイエンス、リベラルアーツI・II・III、実践英語I・II

※学校設定科目(理数探究科)：理数サイエンスI、データサイエンス、リベラルアーツI、実践英語I・II、SS探究I・II

きめ細やかなサポート

【Full Assistance】

酒田東高では、生徒自身の自主性を尊重しながら「知・情・意・力」を教育目標に掲げ、調和のとれた人間の育成を目指しています。特に1年次では、PDCA(Plan・Do・Check・Act)サイクルを合言葉に、生活習慣の確立と学力の基礎固めを行います。担任との面談や、必要に応じて授業担当者との教科面談なども行い、学習・生活・進路

等についてアドバイスを受けることができます。また、進路講演会や三者面談の機会も設けています。

自らの夢と希望をかなえたい人のために、酒田東高はいつも全力で応援しています！



◎卒業生の主な大学合格者数
 国公立大学：R5年3月卒(過年度卒)
 私立大学：R5年3月卒(過年度卒)
 《過去5年・過年度舎》

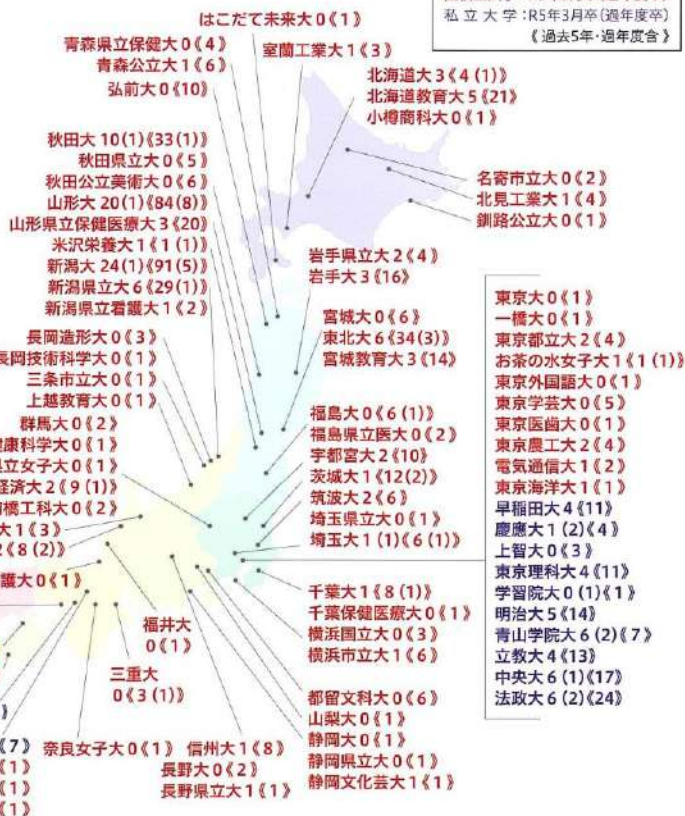
進学進路データ

[Where Our Students Went]



令和5年3月卒 難関国公立大学現役合格者

大学名	合格者数
京都大	1
東北大	6
北海道大	3
新潟大(医)	1
山形大(農)	2



合格の秘訣を教えてください！ 志望校合格者に聞け！

- Q1. 部活動との両立 Q2. 家庭学習について
 Q3. 受験期の生活 Q4. 共通テストに向けて

一橋大学経済学部合格者

- A1. 部活動終わりで目が覚めている時に勉強を始めていました。部活動は生活リズムも整うので勉強に好影響もあります。
- A2. 家の居心地が良すぎたので、なるべく外で勉強していました。家では時間を計っての演習、リスニング、音読など外でできないことをしていました。
- A3. 起床、就寝のリズムは崩さずに生活していましたが、夜型でした。健康管理に留意し、食生活にも気を遣いました。
- A4. とにかく本番に近い形で何度も演習しました。試験時間、マークシート、使う鉛筆などを決め、同じ形で演習すると本番に活きます。



信州大学 織維学部合格者

- A1. 計画を立てることで、土日に課題を一気にやるのではなく、平日にもこまめに勉強しました。
- A2. タイマーを用いて時間を区切って勉強するなど、自分に合った勉強法を見つけました。
- A3. 睡眠時間を削るようなことはせず、毎時間の授業に集中して臨むように心がけました。
- A4. 直前になって焦らないように計画を立てて取り組みました。授業で解く共通テスト形式の問題の復習を中心に勉強しました。

友とともに、切磋琢磨し
体と心を鍛える。



部活動 [Club Activities]

勉学と部活動の両立を図る「文武両道」、そして「質実剛健」が酒田東高の伝統的な教育のテーマであり、バランスのとれた豊かな人間形成を目指しています。

令和4年度は、陸上部(走幅跳)、山岳部がインターハイに出場し、山岳部は全国6位入賞しました。

令和5年度は、弓道部、ボート部、陸上部(走幅跳・三段跳)、山岳部がインターハイに出場します。東北大会には、上記の他に新体操部と水泳部が出場しています。



運動部

- ・野球部
- ・サッカー部
- ・新体操部
- ・水泳部
- ・陸上競技部
- ・卓球部
- ・バスケットボール部
- ・バレーボール部
- ・ソフトテニス部
- ・テニス部
- ・剣道部
- ・山岳部
- ・弓道部
- ・ボート部
- ・応援団

文化部

- ・演劇部
- ・吹奏楽部
- ・美術部
- ・音楽部
- ・科学部
- ・英会話部
- ・文芸部
- ・書道部

インターハイに向けて

頑張れ、センパイ!
THE VOICE

ボート部・2年

私たちは自然を相手に活動しており、ほとんどの人が高校から競技を始めるので、上手く行かないこともあります。そこで何ができるか考え、部員同士で教え合い、楽しく充実した練習をおこなっています。大きな大会に出場できる機会も多く、目標を達成できたときや結果を残せたときはとても嬉しいです。今後も、東北大会、インターハイ出場へ向けて、少しでも良い結果を残せるように、日々の練習を大切に、頑張っていきます。

年間行事* 【Annual Events】

4
APR
① SSHスタートアップ研修(1年)
② スポーツテスト

5
MAY
● 地区高校総体
● 生徒総会

6
JUN
● 県高校総体

7
JUL
⑤ 東翔祭(文化祭)
● 東魂祭(体育祭)
(1年おきに交互に実施)



8
AUG
● 酒東オープンスクール
(中学3年生向け)
● 【探究科】SDGs研修(1年)

9
SEP
④ 球技大会
● 地区新人大会

10
OCT
● 県新人大会
● 生徒総会

11
NOV
● 創立記念講演会 ● 県新人大会
⑤ 地元キャリア研修(1年)
⑥ 研修旅行(2年)

1
JAN
⑦ 共通テスト激励会

2
FEB
● 柔道大会
⑧ ダンス発表会
⑨ 課題研究発表会

3
MAR
● 【探究科】海外研修(希望者)
● 【探究科】先進機関研修
(2年理数探究科)
● 【探究科】国際探究科研修(2年)



*近年の実績による予定です。



山形県立酒田東高等学校

山形県酒田市亀ヶ崎一丁目3番60号 〒998-0842
tel.0234-22-1361 fax.0234-22-1376
ysakahigashi@pref-yamagata.ed.jp
www.sakatahigashi-h.ed.jp

